

教育長メッセージ ～新鮮な今の気持ちを大切にしていこう～

保護者、市民の皆様へ

令和 8 年 4 月 16 日

日頃は徳島市の教育推進に、ご理解ご協力を賜り、ありがとうございます。

令和 8 年度の始まりとして、4 月 8 日（水曜日）午前中に幼稚園、小学校、中学校、徳島市立高等学校の第 1 学期始業式が滞りなく行われました。

入園・入学式は、徳島市立高等学校が 4 月 8 日（水曜日）午後、小学校が 4 月 9 日（木曜日）午前、中学校が 4 月 9 日（木曜日）午後、幼稚園が 4 月 10 日（金曜日）午前に举行されました。幼小では愛らしく活気に満ちた姿が見られ、中高では伝統的で儀式的な行事として、厳粛な中とり行われたことでしょう。

私は母校である徳島市立高等学校の入学式に参列し、徳島市教育委員会の告示の中で、生徒に 3 点お願いしました。

1 点目は、「挑戦する人になってほしい」こと。そのためには、何事もあきらめようと思ったときに「あと、少し」頑張ることを、ボクシングのエディ・タウンゼント名トレーナーを参考に話をしました。

2 点目は、「自律した人になってほしい」こと。為すべき事を自覚し、自ら判断し、自分自身の内面を見つめ、良心に基づいた行動をしてほしい旨を話しました。

3 点目は、「周りの人に優しく接する人になってほしい」こと。これは、他者と共同することで集団の力を高めることができること、そのためには、お互いを敬い、譲り合う思いやりの気持ちをもって生活してほしいことを話しました。

進級や入園・入学されました幼児児童生徒の皆さん、保護者や関係者の皆様、誠におめでとうございます。

園児児童生徒の皆さんには、一人一人違う「夢や志、今年目標」など、新鮮な今の気持ちを大切に持ち続け、これからの園・学校生活を送り続けてほしいと強く願っています。保護者や地域の皆様には、子どもたちが楽しい園・学校生活を送ることができますように、本年度も学校の教育方針等にご理解を賜りますようお願い申し上げます。家庭、地域そして学校が歩みを一つにし、共に子どもたちの成長を支えていく教育の推進に努めて参りたいと存じます。令和 8 年度もよろしく申し上げます。

徳島市教育委員会教育長 松本 賢治